

令和4年度 第三回 足立区経済活性化会議

会議録

令和4年11月17日（木）

Cisco Webex Meetingsによるオンライン会議

(開催概要)

会議名	令和4年度 第三回 足立区経済活性化会議		
開催年月日	令和4年11月17日(木)		
開催場所	Cisco Webex Meetingsによるオンライン会議		
開催時間	午後15時30分から午後16時30分まで		
出欠状況	現在委員数12名	出席委員9名	欠席委員3名
出席委員	流通経済大学 株式会社リ・パブリック 株式会社しまや出版 足立荒川職業協会 TOKYO町工場HUB 株式会社安心堂 足立区商店街振興組合連合会 一般社団法人西新井青色申告会 足立区消費者友の会	経済学部教授 共同代表 代表取締役 会長 代表・プロデューサー 代表取締役 理事長 相談役 会長	池村 恵一 市川 文子 小早川 真樹 鈴木 又右衛門 古川 拓 丸山 有子 鈴木 健嗣 大和 猛 瀧野 静江
区側出席者	(管理職) 産業経済部長 企業経営支援課長 勤労福祉サービスセンター事務局長 観光交流協会事務局長 (一般職員) 産業政策課 産業経済協創担当 茂木、管理係 小林・小堀		石鍋 敏夫 鈴木 孝昌 渡邊 昌道 坂田 光穂
会議次第	別紙のとおり		
会議に付した議題	1 報告事項 (1) 前回の経済活性化会議(9月6日)以降の計画の主な変更点について (2) 地域経済活性化基本計画の改定に伴うパブリックコメントの実施結果及び意見に対する区の考え方について 2 審議事項 (1) 「足立区地域経済活性化基本計画」改定版の答申案について		

茂木産業経済協創担当係長

皆様、こちらの声は聞こえておりますでしょうか。足立区の茂木でございます。時間になりましたので、第3回足立区経済活性化会議を開始いたします。オンライン会議となりますが、音声不具合など何かトラブルがあればお申し出いただければと思います。

改めまして、皆様ご多用のところ本会議に御出席賜り、深く御礼申し上げます。事務局の産業政策課 産業経済協創担当係長の茂木でございます。本日は、産業政策課長の吉尾が別件に対応しておりますので、私の方で対応させていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

会議に先立ちまして毎度のことですが、何点かご案内させていただきます。

まず1点目は、会議の情報公開に関するお知らせです。委員の皆様の名簿、会議録、会議資料は区役所本庁舎2階にある区政情報課において公開させていただくとともに、会議録作成のため、本日の会議を録音させていただきますことをご了承願います。2点目ですが、本日は産業経済部の管理職、経済活性化会議事務局職員が同席させていただいております。こちらをご承知おきください。3点目は、本日の会議はオンライン会議であり、所用や接続不良などにより中座となる方がいらっしゃるかもしれませんが、ご退席に当たって特にご挨拶等は不要でございます。本日の会議内容は後日、会議録などでお知らせさせていただきますので、仮に中座される場合もこちらをご覧くださいと存じます。また、音声は原則ミュートでお願いいたします。ご発言がある際には、挙手いただくかミュートを解除してお声がけいただき、会長から指名がありましたらご発言をお願いいたします。

次に、本日の出席委員数を報告いたします。本日、委員定数12名のところ、出席委員9名で本日の会議が成立していることをご報告いたします。なお、文教大学の鈴木誠委員、足立区工業会連合会の瀬田章弘委員、足立区しんきん協議会の森田善信委員からは事前に本日ご欠席の連絡をいただいているところでございます。

それでは、議事進行の前に本日の会議資料を確認させていただきます。まず1枚目、次第でございます。続いて、1枚めくっていただきまして1ページが資料1で活性化会議の委員名簿となっております。続きまして、2ページから5ページ、こちらが資料2で報告事項の資料となっております。最後に資料3です。6ページ以降が、資料3の審議事項となっております。こちらの審議事項ということで中表紙といいますか、1枚A4用紙が入っております、その後にお送りした計画の改定版の冊子をご覧くださいという形で考えております。

なお、資料の3ページの内容について、一部番号の誤りとちょっとわかりにくい表現があったということで、直前で大変恐縮ですが、昨日メールで差し替えの資料をお送りさせていただきました。この後最新版資料を画面共有しながら進めていきますので、そちらをご覧くださいと思いますが、内容自体は大きく変わっていませんので、先に郵送でお送りした資料をお手元でご覧になっていただいても差し支えないかと思っております。いずれかご覧くださいと思います。それでは、この後の議事進行を池村会長にお願いしたいと存じます。よろしく願いいたします。

池村会長

本日の会議の議事進行をいたします、会長の池村です。よろしく願いいたします。私の声は届いておりますでしょうか。本日、事務局より報告事項が2件、審議事項が1件ございます。それでは次第に沿って進めてまいります。まずは次第1、報告事項(1)の「前回の経済活性化会議(9月6日)以降の計画の主な変更点について」です。茂木係長よりご説明をお願いいたします。

茂木産業経済協創担当係長

はい。事務局の茂木でございます。それではまず報告事項1、資料は2ページから報告事項でございますが、まず3ページをご覧ください。今、会長からご案内のあったとおり、前回会議以降の計画の主な変更点となっております。1枚を大きく2つに分けて、この上部の1の表では、「前回の会議における委員の主な意見と計画への反映」を、下部の2の表では、「その他前回会議以降の主な変更点」を記載しております。順に概要をご説明いたします。

まず1つ目の表の番号1です。よろしければお送りしてある改定版の計画でも、該当ページをご覧くださいながらお聞きいただければと思います。いただいた意見は、計画冊子の25ページ冒頭の文章で、人・くらし・まち・行財政の4つの視点をもとに柱立てを整理したとあるが少し唐突感があるのでないか、というものでした。これは御指摘のとおりということで、25ページ冒頭文章に、「足立区基本構想において将来像の実現に向けた基本的方向性として設定した4つの視点」という表現で補記させていただきました。

続いて、番号2の25から28ページです。意見としては、柱1、2の「突き抜け」、「底上げ」の表現については、わかりやすく、インパクトがあって良いが、黒の太枠ではもったいないので色やフォントで強調してはどうかというものでした。これについては、柱1、2の太枠を青色に変更し、見出し文字も大きくして強調したところです。

続いて、番号3番の意見は、冊子全体の用語注釈の入れ方を統一してはどうかとのことでした。これについては、産業経済部の1年目の一般職員で、あまり全体の事業や経済用語などにも親しみが無い職員複数の目で改めて見まして、1人でも少しわかりにくいのではないかという感じたものについて、全て丁寧に注釈を入れる形で対応させていただきました。また、注釈は冊子全体を通して連番で番号を振っておりますが、注釈を入れた用語については、67ページから71ページに用語解説として、五十音順、アルファベット順でまとめて掲載しています。

続いて、番号4番、31ページに対する意見でした。柱1の「突き抜け」の施策の方向性に、先進技術の導入に挑戦する意欲的な事業者の支援といった記載があるが、該当する事業や指標はあるのかというようなご意見でした。前回会議時点では、個別事業で対応する事業を記載していなかったため、このようなご意見をいただきましたが、「計画への反映」で記載したとおり、先進技術の導入を支援する取り組みとして、大学との共同研究や新製品開発に向けた勉強会等を行う「産学公技術連携促進事業」を実施していますので、こちらについて、31ページ冒頭の個別事業として追記させていただきました。

続いて番号5、こちらと同じく31ページ2つ目の個別事業の記載ですが、事業系食品ロス削減事業の説明で「AIシステム」という表現の説明について、委員からAIという用語を使用するのであれば、いろいろな解釈がある用語なので、誤解のないよう定義を明確にしてはどうかというご意見でございました。これに対しては、検討の結果、定義を明確にするというよりは、誤解の生じやすいAIという用語を使用せず、「データ解析」といった他の用語に置きかえてわかりやすい形に置き換えて対応したところです。

続いて番号6の53から64ページの成果指標と活動指標についての意見では、指標同士の結びつき、左ページと右ページの間にもともと点線を入れていますが、こちらが入っていないものを前回お見せしていたので、少し結びつきが見た目に少しわかりにくいのではないかというご意見をいただきました。こちらについては、表の対応する項目同士の高さを揃える、点線で繋ぐ等により、視覚的にわかりやすく工夫させていただきました。また、53ページの冒頭に、成果指標と活動指標の指標自体の関連についての説明を入れました。元々、2行で簡潔に書いてあったところを、成果指標は達成度や成果を測るもの、活動指標は活動量であり、事務事業の活動量はその成果を測るものということで補足を入れる形で記載させていただきました。

続いて、用紙下の2番、「その他前回会議以降の主な変更点」についてです。番号の7では、印刷事業者の協力を得て、冊子全体の体裁を綺麗にまとめて整えたことについての報告です。番号8番については、冊

子の表紙を1枚めくった巻頭ページに区長挨拶文を追加で掲載しました。最後に、番号9では、36、48、52ページにかけて、個別事業に関する画像を掲載させていただきました。36ページと48ページに関しましては個別事業に関連した事業案内のチラシを掲載しております。また、52ページにつきましては、花火と観光案内所と、観光に関連する区の写真を追加で掲載をさせていただいたところでございます。

長くなりましたが、報告事項1についての説明は以上になります。

池村会長

ありがとうございます。今の報告事項について、資料2の3ページ、皆様からいただいたご意見を計画に反映させております。この内容について各委員の皆様からご質問やご意見等はございませんか。ご発言の場合はミュートを解除してお願いいたします。

小早川委員

しまや出版の小早川でございます。よろしく申し上げます。色々ご尽力いただき、非常に見やすいものに仕上がってきたと思いますし、計画改定に関われたことを嬉しく感じております。前回の計画からの変更点のなかでお話いただいた3番についてですが、前回、私の方で提案させていただいた用語の注釈の入れ方等は、産業経済部1年生の目を見ていただいたということで、よりわかりやすくなったと思います。

用語の注釈に関連したこととして、冒頭に区長の言葉が入ってきたのですが、その中に「行政のDX化」という言葉が出てきます。DXというのが冒頭に出てくるので、ぜひこのDXに関する説明もどこかに入れていただくと、よりわかりやすいのではないかと感じましたので、御検討いただければと思います。

茂木産業経済協創担当係長

小早川委員ご意見ありがとうございます。区長の言葉にあったDX化という言葉の注釈を入れてはどうか、というご意見でした。計画では、区内事業者の底上げの文脈で、インターネット活用を推進していくことを記載しているところですが、確かにDXについて直接的な記載はしておりませんので、記載の有無や記載方法を含め、対応を検討させていただきます。

小早川委員

よろしく申し上げます。

池村会長

ありがとうございました。私もいくつか前回意見という形で提示させていただきましたが非常にフォント、色使い等も工夫していただき、非常に見やすい冊子になったかと思います。特に先ほど小早川委員からご指摘があったように、この注釈については非常に細かく丁寧にされているなという印象を持ちました。

皆様から、他にご意見やご感想ございませんでしょうか。それでは、次に進めてまいりたいと思います。続きまして、茂木係長からご説明をお願いいたします。

茂木産業経済協創担当係長

はい。それでは、報告事項2の4ページをご覧ください。報告事項2として、「地域経済活性化基本計画の改定に伴うパブリックコメントの実施結果および意見に対する区の考え方について」をご報告させていただきます。

前回の9月の経済活性化会議で、これからパブリックコメント実施予定であるとご報告いたしましたが、この結果の報告となります。実施期間は9月28日から10月27日まで1か月で、意見は2名の区民の方か

ら3件提出されました。意見の構成は記載のとおりで、意見の概要と意見に対する区の考えについては次のページのとおりです。

5ページをご覧ください。意見とこれに対する区の考え方についてご説明いたします。まず、経済施策についてですが、仕事で日常的に車を運転していて燃料価格の高騰が経営を圧迫しているため、区にはこのような事業者を支援する施策を実施してもらいたいというご意見です。これに対しては、ちょうど産業経済部の方で12月からエネルギー価格高騰の直撃を受けて、価格転嫁の困難な区内の中小規模の運輸事業者に対する、経費負担軽減策としての支援金交付を予定していますので、そちらを記載しています。

続いて、観光施策についてです。こちらは足立区で、コロナ禍で花火大会などの大きな観光イベントの中止が続いて非常に残念ということで、区内経済を盛り上げるために積極的な観光施策を期待するというご意見でしたので、民間事業者との連携などを通じたウィズコロナ時代の観光事業のあり方を検討しつつ、花火をはじめとした各種イベントを実施していくことで、街のにぎわい創出や区内消費の拡大を図るという施策の方向性を記載しております。

最後は、海外販路拡大支援事業についてです。こちらはかなり具体的な内容になります。海外販路の支援で、アジア市場をターゲットに香港でテストマーケティングを実施しているが、中小企業にとってはハードルが高いのではないかと、区はどのようにサポートをしているのかというご意見・お問い合わせでした。計画の冊子30ページ、32ページに個別事業の記載がありますが、区では、令和3年度に海外販路拡大支援事業を開始し、海外展開支援の知見を持つ事業者と共に実施しております。現在、香港、シンガポールの現地パートナーと連携をしながら、言語面での対応も含めて、区内企業を全面的にサポートしていますので、これについて記載しています。また今後の動きとして、来年度が支援開始3年目になりますが、支援期間終了後も各企業が自分たちの力で自走していけるように、経験・知識を身につけるための支援を実施するほか、成功事例や共通する課題などの情報をまとめて、参加企業以外にも情報共有していくことで、海外販路拡大に挑戦する事業者の裾野を拡大していくという方向性を記載させていただきました。

なお、以上の3件ですが、計画の記載内容に直接関係がないか、すでに記載の内容で包含されているようなものでしたので、寄せられた意見を受けての計画への反映、修正等はしておりません。今後、区の考え方については、本日の経済活性化会議終了後、11月中に区のホームページで公表を予定しています。報告事項2の説明は以上になります。池村会長よろしく申し上げます。

池村会長

ただいま茂木係長からご説明がありました4ページ、5ページですね。特に5ページは意見に対して、区の考え方はこのようにありますという記述が載っておりますが、これは具体的な計画への記述の追加ではなくて、区の考え方をお示しいただいたということでございます。ですので、この基本計画への具体的な記述の追加はなく、内容はホームページでこの後、公表していただくということでございます。

皆様からご質問、ご意見等はございますでしょうか。ご発言の際はミュートを解除してお願いいたします。いかがでしょうか。

すぐに手があがらなそうなので、私の方から少し確認よろしいでしょうか。パブリックコメントの意見については、計画の方で概ね織り込み済みとご説明いただきましたが、1番については、第1章で全体的な話の中で取り扱っているのでしょうか。

茂木産業経済協創担当係長

池村会長、ご質問ありがとうございます。1番に関しては、燃料価格の高騰を受けた、燃料価格に限定した形の記載ではないのですが、例えば11ページで、不安定な国際情勢のあおりを受けた物価高騰といった形で記載しております。

池村会長

わかりました。観光のところも 22 ページに記載がありますね。

茂木産業経済協創担当係長

はい。計画の前半の課題の整理を扱ったページでいうと、21、22 ページで観光についても記載をしています。

池村会長

課題としてしっかり認識しているという説明はこの基本計画ではできていると、そういう説明は可能だと思います。

茂木産業経済協創担当係長

ありがとうございます。

池村会長

皆様からご意見等ございましたらお願いいたします。よろしいですか。感想でもってということですが、特にご意見がないようでしたら、次に進めてまいりたいと思います。

それでは続きまして次第の 2 になります。審議事項についてということで、茂木係長よりご説明をよろしくお願いいたします。

茂木産業経済協創担当係長

事務局の茂木です。最後、6 ページ資料 3 の審議事項でございます。こちらは先ほどご説明させていただいたとおり前回会議で、委員からご意見いただいたところを踏まえまして、主な変更点を盛り込んで体裁を整えたのが今回お送りしたバージョンとなります。

審議事項では、特にどの点を追加というのはないのですが、今回の経済活性化会議が第 3 回で、今の委員の皆様とやらせていただくのは最後になります。この後、12 月にはいよいよ最終版として区長に答申という形で返していくこととなりますので、最終版にするにあたり、細かな点も含めてお気づきになった点を委員の皆様から最後にご意見いただければと思っております。池村会長よろしく申し上げます。

池村会長

はい、ありがとうございました。審議事項としては、足立区地域経済活性化基本計画改定版はこれまで何度か皆様にお集まりいただき、整えてきました。これはパブリックコメントに付した後のものですので、大きな変更というのは、もちろん難しいかと思われませんが、軽微なものであればまだ修正が可能なようです。皆様から何かございますでしょうか。

大和委員

大和ですけれどもよろしいでしょうか。

池村会長

はい、お願いいたします。

大和委員

下の米印（※。以下省略）の注釈で、通し番号で注釈番号が入っているのはわかるのですが、6ページの下では、表内の用語説明のアスタリスク（*。以下省略）1と2があり、その下に米印が来てわかりにくいかと思いました。アスタリスクと米印の注釈を分ける必要があれば、よりわかりやすいように分けてはどうでしょうか。

茂木産業経済協創担当係長

大和委員、ご意見ありがとうございます。本来、各ページの下のところには米印で注釈を書くときには、一旦青い罫線を入れて、その下で説明する形にしておりますが、このページでは、仰る通り、米印の上に入れるべき青い罫線の記載が漏れてしまっていたため、わかりにくくなっていました。罫線を入れて対応してまいります。

大和委員

はい。わかりました。わかりやすくしてもらえれば良いかと思っておりますので、よろしくお願ひします。

茂木産業経済協創担当係長

貴重なご意見ありがとうございます。全体を通して、改めて体裁についても細かく見ていきたいと思ひます。

池村会長

非常に細かく見ていただき、ご指摘ありがとうございます。その他の皆様からご質問、ご意見等ございませぬか。

小早川委員

すみません、私の方からももう一点よろしいですか。

池村会長

はい。お願ひいたします。

小早川委員

最近よく聞く言葉として、「リスクリング」という言葉があります。経済産業省等もかなり推している言葉だと思いますが、今回のこの改定版冊子の対象年は来年度から3年分となりますので、今年、来年もう少しそのあたりの事業者の意識が高まってくることを考えると、例えば26ページの柱2のチャレンジ意欲や事業者の対応力の向上あたりにそういった文言を入れておいても良いのかかと思いました。最近よく聞く言葉なので、あくまで提案という程度に捉えていただければと思ひます。以上でございます。

茂木産業経済協創担当係長

リスクリングについて、改訂版と言ってもまだ残り3年間あるということで先を見越して、そういった記載も先取りしていいのではないかというお話だったと思ひます。記載が可能か、記載する場合はどこが適当かについて、事務局でも検討させていただきたいと思ひます。ご意見ありがとうございます。

小早川委員

ありがとうございます。よろしくお願ひします。

池村会長

これがおそらく委員の皆様からのご意見を反映させる最後の機会になるかと思いますがいかかでしょうか。よろしいですか。それでは、ご意見がこれ以上ないということであれば、本日の議題はこれで以上になります。御協力ありがとうございました。

それでは事務局に進行をお返しいたします。

茂木産業経済協創担当係長

池村会長ありがとうございます。委員の皆様、貴重なお時間をいただきまして、ご意見いただきましてありがとうございます。では、本日いただいた意見については、今後の参考にさせて検討させていただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

今後についてですが、本日ご審議いただいた計画改定の答申案について、12月12日に池村会長に区役所にお越しいただき、会長から区長に直接答申案を御提出いただく予定です。池村会長、当日はご足労をいただきますがよろしくお願いいたします。

池村会長

はい、承知いたしました。

茂木産業経済協創担当係長

答申の様子は後日写真等も撮影をしまして、また区のホームページ等でも、報告させていただきたいと思っております。

さて、経済活性化会議では委員の皆様これまで長らく計画の改定に関してご審議いただいておりますが、計画の改定作業につきましては区長への答申をもってひと区切りとなります。区長への答申後は、1月に区議会の方に報告させていただき、今年度中に冊子の印刷発行という流れとなります。委員の皆様の経済活性化会議委員としての任期は、来月12月中旬までとなりますが、計画が完成して印刷が済みましたら、改めて委員の皆様へも完成版の冊子を郵送でお送りさせていただきたいと思っております。

また、本日の会議は現委員の皆様の任期中の最後の経済活性化会議となっております。任期の後半はほぼこの計画の改定に関しての審議を行ってききましたが、こうして完成が見えるところまで何とか進んでこられたのも委員の皆様の御協力の賜物と考えております。改めてこの場をお借りして感謝申し上げます。

最後に事務連絡となりますが、本日の委員報酬につきましては、口座振込となっております。本日から3週間前後に振り込まれる予定です。もし請求書兼口座振替依頼書のご返送がまだお済みでなければ、会議後にご返送をお願いいたします。

それではこれもちまして、令和4年度第3回足立区経済活性化会議を閉会したいと思います。本日はお忙しいところ、長時間にわたり、ありがとうございました。